

【宇土市庁舎建設基本構想への意見・提案及び市の考え方】

No.	意見・提案 等	対応	市の考え方	提案者
1	多様化する市民ニーズ，行政需要変化のなかでの行政サービスを提供するために市民活動支援機能の配置をする。 機能空間の利便性を配慮し，閉庁後も利用可能にして市民団体やボランティア団体活動，行政との交流に利用できる会議室，ミーティングスペース等の施設整備をする。	参考	多様化する市民ニーズに対応していくためにも，市民と行政が協働していくための機能及びスペースは市として重要であると考えています。 ただし，閉庁後や土日祝日に利用できるスペースを作るためには，セキュリティの問題や人員配置の問題が出てくるため，コミュニティスペースのあり方を含め，基本計画段階で検討していくこととします。	パブコメ
2	誰もが利用しやすく，迷うことなく簡単に用事を済ませることができるように関連手続きを同一窓口の総合窓口とし，部署配置や総合案内は見通しが良く，動線・サイン計画に基づいた開放的な配置にする。	基本構想の修正	総合窓口の導入にあたっては，窓口の造りをどうするか（ハード面），どの業務を総合窓口として取り扱うか（ソフト面）の両方の検討が必要になりますが，行政サービス（窓口サービス）を向上させるためには欠かすことのできない機能だと考えておりますので，総合窓口の導入の検討を行っていきます。	パブコメ
3	省エネ効率を高めるため，自然採光，自然換気，太陽光発電等の自然エネルギーの活用及び雨水利用等を検討する。 空調設備は現市立体育館を参考にする。	参考	省エネ効率を高めるための具体的な手段については，基本計画～基本設計段階で検討していきますので今後の参考にさせていただきます。	パブコメ
4	耐震補強の高層ビルでなく県産木材使用の低層にし，玄関エントランス通路は太い木材の梁として温もりを感じさせ，玄関入口付近には馬門石や蒼土焼き等を利用して地域の特色のアピールをする。 壁面はプロジェクションマッピングや懸垂幕他利用可能な仕様とし，プレスリリース，報道発表，会見の場所は宇土のシンボルカラー，名所，大太鼓等を用いたスクリーン場所の設置を検討する。	参考	本市の特色を活かした数多くのご提案をいただきましたので，詳細につきましては設計段階で再度検討させていただきます。 また，階層や県産木材の使用についても基本計画段階～設計段階にかけて検討させていただきます。	パブコメ
5	宇土市のシンボルカラーを取り入れたサイン，ネームプレートを作成し，バリアフリー新法に基づきユニバーサルデザインによる施設整備をする。 今後増える高齢者の利用，弱者である障害者が利用しやすいEV（空間）やトイレの設置，分かりやすい案内動線サイン，車椅子利用者にも対応するローカウンターを備えた窓口，ゆとりのある通路等，全ての人に優しい庁舎を建設する。	既記載	庁舎には高齢者の方や障害のある方など様々な方が来庁されるため，あらゆる方が利用しやすい庁舎となるよう，ユニバーサルデザインによる庁舎の建設を進めてまいります。	パブコメ
6	情報拠点として，市政の情報を市民に公開する施設情報センター室を整備する。 現在既に実施されていますが，大型TVもしくはスクリーンで議会開会時を映し出して庁内利用者にも見えるようにする。	既記載	開かれた行政を目指すための情報公開機能の充実を図りたいと考えております。 また，議会の中継について新庁舎でも引き続き行っていきたいと考えております。	パブコメ

No.	意見・提案 等	対応	市の考え方	提案者
7	職員だけでなく、庁内利用者や一般市民が気軽に利用できるレストラン（食堂）、談話室（自動販売機を配置したスペース）、ミニコンビニ（売店）等を検討する。	参考	レストラン（食堂）や談話室（自動販売機を設置したスペース）等はコミュニティを育むための機能として捉えております。 今回の熊本地震を受け、コミュニティの大切さを再認識するとともに、庁舎におけるコミュニティスペースのあり方を考えていくべきだと思っておりますので、基本計画段階で検討していくこととします。	パブコメ
8	市民活動支援の充実として、市民活動団体が気軽に利用でき、団体同士が話し合える場の充実という文言が「宇土市庁舎建設基本構想・素案 概要版」の庁舎の機能の列記の中にあるのは、エスペラント普及活動をしている宇土エスペラント会として歓迎する。 無料で利用できる室内空間をぜひ作ってほしい。そしてその部屋の名称をUjo por urbano（市民のための場所）とエスペラント語で名づけてもらいたい。また、庁舎全体、部・課の部屋全てを日本語、英語、エスペラント語の言語で標示することを提案する。 また、旧庁舎前庭にあった植栽の中でも商工会が収集したアジサイを引き抜くことなく大切に移植して欲しい。	参考	多様化する市民ニーズに対応していくためにも、今後のグローバル化も視野に入れた庁舎にしていくべきだと考えておりますが、日本語以外の言語を表記することは、外国の方にとって利用しやすくなる半面、情報量が多すぎると逆に分かりにくくなるという側面も持っていると思います。 よって今後の動向、社会情勢を踏まえた上で、検討していくこととします。 また、アジサイは市花でありますので植栽について今後、基本計画段階以降で検討することとします。	パブコメ
9	1階出入りに近いところで、コミュニティスペースを確保してほしいが（宇城市のような）、是非日本人が落ち着けるような木材を基調としたデザインにしてほしい。	既記載	市民がコミュニティを育む場となるスペースの充実を図っていきたいと考えております。また、基本理念に親しみを感じる庁舎を掲げておりますので、親しみを持てるようなデザインを取り入れていくこととしています。	市議会
10	企業の社内保育所も増えつつあり、国も推奨しているが、是非本庁舎においても職員保育所を創設してはどうか。 窓口で手続きに来られた子連れの方の一時保育（数十分程度）にも変われば利便性も増し、子育て層のストレスも解消される。	参考	保育所による一時保育とまではいきませんが、子どもを連れての方が落ち着いて窓口での手続を行えるようキッズスペースを設置するよう考えております。その中で、子育て層の利便性向上及びストレス解消を目指してまいります。	市議会
11	庁舎の外壁に大型のモニターを備え付け、観光案内や各団体の告知、市の発信など行えないか。 音量は少しでも音楽や音が出ていれば活気があるように思えるし、維持費は広告などで賄えばよい。	参考	市のPR機能の強化として有効であると思われます。 庁舎の外壁にモニターを備え付けるのであれば、庁舎へ用事がある方よりも庁舎の前の道路を通る方への広告が主になるかと思っておりますので今後、建設する敷地の位置や接道の状況などを考慮した上で検討していくこととします。	市議会